

2年生 進路講演会

平成30年9月26日水曜日7時間目に、(株)ベネッセコーポレーション高校営業部の櫻井優一さんより「希望進路の実現のために」というテーマで、「今が受験の成否を決



める時期であること」「高い目標が高い学力を作ること」「学習習慣を見直すこと」を中心に2年生生徒へ向けて話をさせていただきました。67名の保護者の方にもお越しいただきました。

高校2年生で、大学入試を本格的に考えて勉強に取り組み始めると第1志望に約85%の人が合格していたが、高校3年生1学期に

始めると約37%に下がり、合格可能性が低くなったことを具体的に示していただきました。2年生2学期までに、学習スタイルを確立できるかが重要となります。最も志望校の変更が多いのが2年生7月から11月であり、模試で合格可能性20%未満であるE判定が出た生徒の半分近くが第1志望を下げる傾向にあるというデータも示してくださいました。3年生9月に志望校を変えず高く上げた生徒は、志望校を下げた生徒に比べて、センター試験自己採点の平均点が38点も差がありました。目標が高い人が学力を身につけ最後まで頑張れたということになります。保護者と進路の話ができている生徒は成績が伸びやすいという話もあり、今回の講演をきっかけに保護者と志望校について話をしてもらえたらと思います。

3年生の科目選択を控えていることもあり、熱心にメモを取りながら講演を聞いていました。翌日生徒に講演の感想を聞いてみると、「今始めれば合格率が高いので、予習復習だけでなく、苦手科目を中心に受験勉強を始めます」「毎日勉強するリズムを作り、生活習慣を固定したいです」「早速赤本を買いに行つて机の上に置きます」

「普段の授業を大事にします」といった声が上がりました。南翔祭から気持ちを切り替えて、進路実現に向けた手段を明確にし、学習意欲を高める機会となりました。

